



三菱 クリーンコンパクト 換気扇 (台所用)

15cm

形名表示位置



形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

形名	タイプ	交換用フィルター	シャッター方式	運転方式	電気工事
EX-15KH7	スタンダード	—	連動式	引きひも	AC100V コンセント
EX-15LH7-BL	優良住宅部品「BL認定」 (換気ユニット換気扇台所用)	—			
EX-15LF7	ワンタッチフィルター (交換形)	P-15XFタイプ			
EX-15LFH7-M	ワンタッチフィルター (再生形)	—			

取扱説明書 (据付説明書付)

お客様へ

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。  
お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

工事店様へ

据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。  
電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。(無資格者の電気工事は法律で禁止されています)

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

優良住宅部品 (BL) について… (EX-15LH7-BLのみ)

- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付 (又は刻印等) がされている住宅部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- BL保険制度については、一般財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。

据付説明

工事店様へ

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

- 禁止**
  - 高温 (室内温度40℃以上) になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない火災の原因。
  - 改造しない火災・感電の原因。
- 水ぬれ禁止**
  - 製品を水につけたり、水をかけたりしないショートや感電の原因。
- 浴室取付禁止**
  - 浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない感電・故障の原因。
- 指示に従う**
  - 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因。
  - メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように据付ける漏電した場合発火の原因。
  - 交流100Vを使用する交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
  - 台所に据付ける場合は、調理時に安全に操作できる位置 (引きひもを確実にまっすぐ下に引ける位置) に据付ける火傷・けがの原因。

**注意** 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

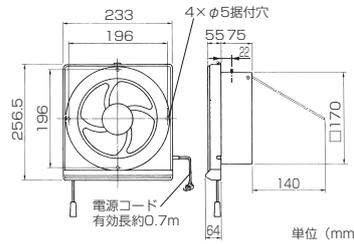
- 禁止**
  - 天井には据付けない落下によるけがの原因。
  - 本製品は樹脂製 (可燃) のため、フード内には据付けない火災・故障の原因。
- 指示に従う**
  - 本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う落下によるけがの原因。
  - 据付けの際は手袋を着用するけがの原因。
  - 部品の据付けは確実にを行う落下によるけがの原因。

お願い

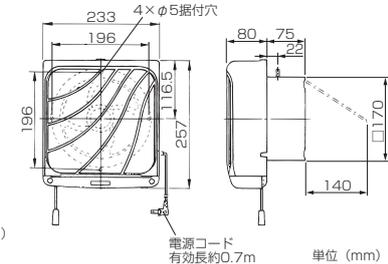
- 下記の場所には据付けないでください。
  - 温泉地
  - 塩害地域
  - 薬品工場
  - 養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
  - 業務用厨房
  - カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
- 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
- ダクト接続できません。
- 天井・壁から70mm以上、コンロから1m以上、ガス給湯器横から50cm以上離れたところに据付けてください。
- 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
- 空気の流れが必要なため、換気扇は対面に出入口・窓などがあるところに据付けてください。
- 外風の強い場所・高气密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
  - 羽根が止まったり逆転する
  - 停止時に本体のすき間から外風が侵入する
  - 外風でシャッターがばたつく
  - 換気しない

2.外形寸法図

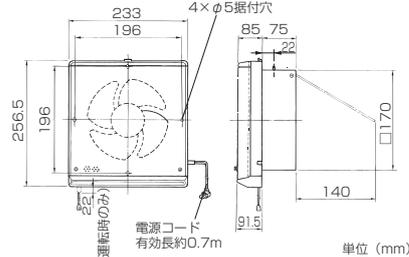
LH7-BL・KH7タイプ



LF7タイプ



LFH7-Mタイプ



■付属部品  
木ネジ……2本  
(EX-15LH7-BLのみ)

3.壁穴工事

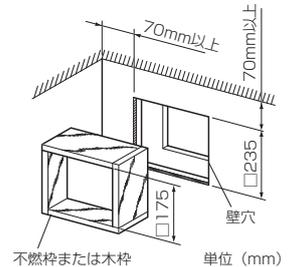
壁穴・木枠の寸法

壁穴の寸法は木枠 (不燃材) の厚さに応じ異なりますが板厚30mmの場合右図の寸法となります。

※木枠の内寸法□175は、 $\pm 0.5$ の範囲内で製作してください。

※木枠の奥行き寸法は、うちわボルト固定ができる寸法で製作してください。また、ウェザーカバーを使用する場合、シャッターを開いたときに当たらない寸法で製作してください。

※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように据付けてください。パネル落下の原因になります。



○木枠作りのお願

板厚30mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止  
木枠内のり寸法が小さい木枠に据付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70mm以上離す。  
必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付ける。

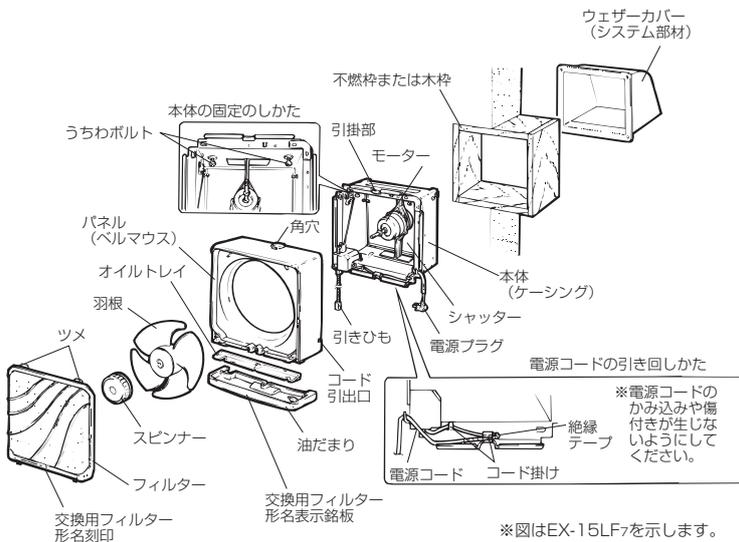
4.電気工事

専用コンセントを換気扇近くに設けてください。

■埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8340に規定の市販品を利用してください。

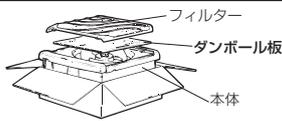
# 5.据付方法

**⚠️ 注意** ●据付けの際は手袋を着用する  
 けがの原因。



※図はEX-15LF7を示します。

EX-15LF7のみフィルターをはずし、ダンボール板を取りはずす。

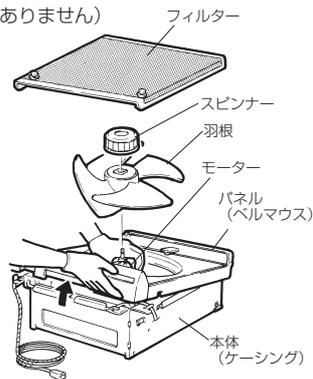


## 1.フィルター・スピナー・羽根・パネルをはずす (EX-15LH7-BL、EX-15KH7にはフィルターはありません)

●パネルはフィルター・スピナー・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持ち上げてはずす。

**お願い**

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。



図はEX-15LFH7-Mを示します。

## 2.本体を据付ける

### ■EX-15KH7・EX-15LF7・EX-15LFH7-Mの場合

- 「うちわボルト」2本で確実に固定した後、必要に応じて左右の据付け穴を市販の木ネジで固定する。
- 2.5m以上の高さに据付ける場合は安全のため必ず木ネジで左右2か所も固定する。

### ■EX-15LH7-BLの場合

- 「うちわボルト」2本で確実に固定した後、左右の据付け穴を付属の木ネジ2本で固定する。

**お願い**

- うちわボルトでの固定は必ず行ってください。
- 市販の木ネジは、めっき等を施した耐食性のある鉄製のネジを使用してください。

## 3.コンセントの位置に合わせて電源コード引出口を決める

- ①左部に引出す場合はコード掛けより電源コードをはずす。
- ②電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻き付ける。

## 4.パネル・羽根・スピナーを据付ける

- ①パネルは角穴を本体の引掛部にはめ込み「パチン」と音がするまで下側を押さえる。
- ②羽根は切欠部(○)を合わせてモーター軸に挿入する。
- ③スピナーは「シマル」の方向にまわし、羽根に当たるまで締め付ける。
- ④フィルターをパネルに取付ける。(EX-15LH7-BL、EX-15KH7にはフィルターはありません)

**お願い**

スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。

**⚠️ 注意**

●部品の据付けは確実に  
 落下によるけがの原因。

# 6.据付後の確認

- 据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。  
 (機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

	チェック項目	不具合の対策	チェック
試運転前	電源は100Vですか?	100Vに直します。 (異電圧を印加すると製品が破損します)	
	本体の据付け強度は十分ですか?	うちわボルトと必要に応じて木ネジで確実に固定します。 (EX-15LH7-BLは、うちわボルトと木ネジの両方で固定します)	
	パネルが確実に取付けられていますか?	パネルを取付け直します。	
	フィルターが確実に取付けられていますか? (フィルター付タイプのみ)	フィルターを取付け直します。	
試運転時	スピナーが確実に取付けられていますか?	スピナーを締め付け直します。	
	引きひもを引いて動作を確認しましたか?	引きひものからみなどを直します。	
	羽根当たり音がしていませんか?	パネルをはずして配線の処理、羽根、パネルなどの部品を取付け直します。	
	シャッターが正常に作動していますか?	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

# 7.試運転

●運転スイッチを操作して、換気扇が運転・停止するか、異常な音・振動がないかを確認してください。(シャッターの開・閉もあわせて確認してください)

●試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
電源スイッチを入れても羽根が回転しない	正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など)	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部)
	羽根が確実に取付けられていない	羽根を取付け直します
	分電盤のブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
シャッターが閉じない	シャッターに異物などが付着している	異物を取り除く
	製品が変形している	製品の変形・据付けを直します
運転中に異常音や振動がする	製品が確実に据付けられていない	据付けを直します
	羽根・パネルに異物などが付着している	異物を取り除く

# 取扱説明

お客様へ

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	<b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	<b>禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発・引火の原因。</li> <li>●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 火災・感電の原因。</li> </ul>
	<b>水ぬれ禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体各部に直接水やお湯をかけない ショート・感電の原因。</li> </ul>
	<b>分解禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。</li> </ul>
	<b>ぬれ手禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。</li> </ul>
	<b>指示に従う</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れの際、電源プラグの刃および羽の取付面にほりかが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。</li> <li>●交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。</li> <li>●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火、感電、けがの原因。 〔異常・故障例〕 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。</li> </ul>
	<b>プラグを抜く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。</li> </ul>

	<b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに軽傷または家産・家財などの物的損害に結びつくもの
	<b>禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●引きひもを急に引っばったり、斜めに引っばらない 引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。</li> </ul>
	<b>接触禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。</li> </ul>
	<b>指示に従う</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●羽根や部品の取付けは確実にを行う 部品の落下によりけがの原因。</li> <li>●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。</li> <li>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電・ショートして発火の原因。</li> </ul>
	<b>プラグを抜く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。</li> </ul>

## 使用方法

引きひもを引くごとに「入」↔「切」します。

### お願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用しないでください。（製品の寿命が短くなる場合があります）
- 炎をあけて調理しないでください。  
変形したり、溶けて穴があく場合があります。（交換形（樹脂製）フィルタータイプ）
- 引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。  
斜めに引いたり急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつけください。
- 調理時には、高温になった鍋やフライパン、炎などに手や衣類が触れる場合がありますので、引きひもの操作はしないでください。

## お手入れ

換気扇が汚れてきましたら約2～3か月に1度を目安として、清掃してください。

### 警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

### 注意

- お手入れの際は手袋を着用する。  
けがの原因。

## フィルターのお手入れ（フィルター付タイプのみ）

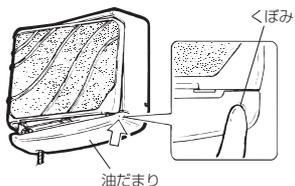
### ■EX-15LF7の場合

フィルターが汚れてきましたら、新しいフィルター（システム部材）P-15XF3と交換してください。

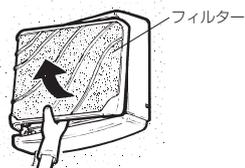
1 油だまりの左右のくぼみのどちらかを押す

#### お願い

- 両方のくぼみを同時に押さないでください  
フィルターが落ちることがあります。

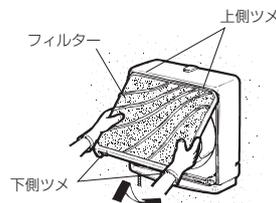


2 フィルターをはす



3 新しいフィルターを取付ける

上側のツメ（2か所）を差し込み下側のツメ（2か所）を確実にはめ込む。

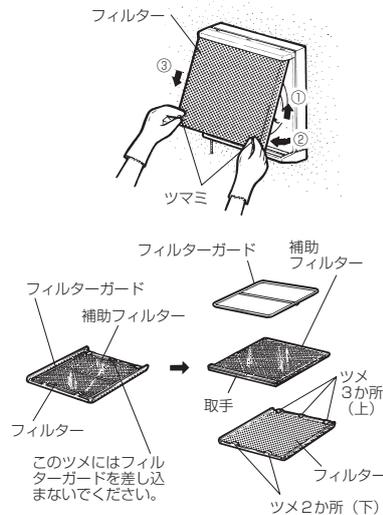


### ■EX-15LFH7-Mの場合

- 1 フィルターをパネルよりはす  
ツマミを持ちいったん押し上げ、手前に引っ張る。
- 2 フィルターガードを下側のツメからはすして取りはずす
- 3 補助フィルターの取手を持ってツメからはす
- 4 フィルターと補助フィルターはお湯を流しながらタワシなどで洗う

#### お願い

- 補助フィルターは、変形しやすいものですから、ていねいに取扱ってください



5 水分をふき取り乾燥させ、取りはずすと逆の順序で組立て据付ける

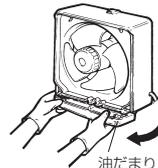
## 各部品のはずしかた

1 油だまり・オイルトレイ

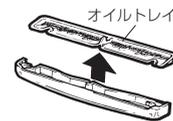
### ■EX-15LF7の場合

油だまりの中にオイルトレイがあります。

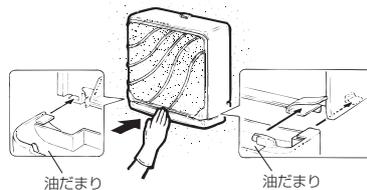
- ①油だまりの両横を持って片方を手前に引きはずす  
油がこぼれることがありますので傾けないでください



- ②オイルトレイを傾けないで取りはずし、捨てる

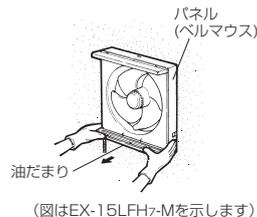


- ③新しいオイルトレイを入れ、油だまりを取付ける  
油だまりの両側を差し込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押してください。



### ■EX-15LH7-BL, EX-15KH7, EX-15LFH7-Mの場合

- 油だまりの両端を持って傾けないように手前へ引き出します。
- 据付けるときは油だまりに、傾きや隙間のないよう確実に取付けてください。



2 スピナー・羽根

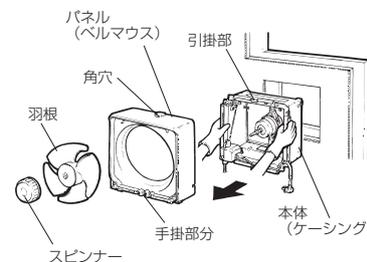
- 羽根を軽く持ってスピナーを「ユルム」の方向に回す。
- 羽根を手前に引く。

3 パネル

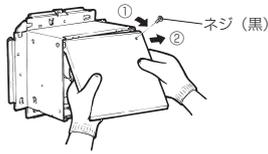
- パネルの手掛り部分を手前に引いてはすし、上部引掛部よりはす。

4 本体

- うちわボルトを緩めて本体を木枠からはす。



- ### 5 シャッター
- 右上のネジ（黒）をはずし、図のように引っ張ってははずす。



## ..... アフターサービス .....

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

### ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。
  - お問合せ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに際してお客様よりご提供いただいた個人情報、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
  - 上記利用目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
  - あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の例外を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示するとはなりません。
  - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。
  - ②法令等の定められた範囲に基づく場合。
  - ③個人情報に関するご相談は、お問合せをいただいた窓口にご連絡ください。

### ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)

携帯電話・PHS対応  
三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応  
平日（土・日・祝及び弊社休日以外）  
9:00~12:00  
13:00~19:00

### 修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

http://www.melsc.co.jp

携帯電話・PHSの場合 **TEL 0570-01-8634** (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。ただし、優良住宅部品（BL）についてはその後4年間、補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。

### ■優良住宅部品（BL）について.....（EX-15LH7-BLのみ）

この換気扇は一般財団法人ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記特定部分については優良住宅部品が住宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分 羽根、ケーシング(本体)、ペルマスウ(パネル) (ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除く)

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
- ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ③メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
- ④建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合
- ⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- ⑥ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
- ⑦火災・爆発等事故、落雷・地震、噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
- ⑧消耗品の消耗に起因する不具合
- ⑨指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

## ..... 仕様 .....

電圧100V

形名	給排	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
EX-15LH7-BL	排	15	19	420	450	42.5	44.5	1.5
EX-15KH7	排	10.5	12.5	336	342	37.5	38	1.5
EX-15LFH7-M	排	10.5	12.5	282	288	38.5	39	1.7
EX-15LF7	排	10.5	12.5	282	288	38.5	39	1.6

※測定方法はJIS C 9603による

## 清掃のしかた

■パネル・油だまり・羽根・スピナー・シャッター  
台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸して、スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。汚れを落とした後、水洗いし、よく乾かしてください。

■本体  
台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください。

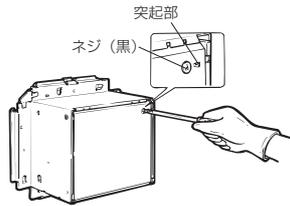
- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のまま使用しないでください）
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください）
- シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色や故障の原因になります）
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
- 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けないでください。（モーター軸にサビが発生し、羽根がはずせなくなるおそれがあります）

## お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■シャッターの組立ては次の要領で行う。

- シャッター取付板の突起部にシャッターの角穴をはめ込みネジ（黒）を締め付ける。



■部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

- ①電源コードに傷はないか？
- ②シャッターの開閉がスムーズにできるか？
- ③本体、羽根、スピナー、パネル、フィルターが確実に取付けられているか？
- ④電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

### ⚠ 注意

- 羽根や部品の取付けは確実に行う部品の落下によりけがの原因。

### ● お願い

- うちわボルトに緩みがなく、本体が確実に固定されているか確認してください。
- パネルを軽く引張ってははずれないことを確認してください。
- 油だまりは傾きやすい間隔に取付けてください。
- スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。
- 引きひもにほつれ・緩みなどの異常がないか確認してください。

## ..... 故障かな?と思ったら .....

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がする	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
	うちわボルトがゆるんでいませんか？	うちわボルトが木枠にしっかりとあたるように締めます
シャッターが正常に動作しない	本体の左右2か所が木ネジで固定されていますか？ (EX-15LH7-BL)	本体の左右2か所を木ネジで固定します
	本体が変形していませんか？ (据付用うちわボルトの締めすぎ)	うちわボルトをゆるめ本体の変形を直します
	本体、シャッターが変形していませんか？	販売店または工事店へ確認します
	開閉機構の部品がはずれていませんか？	取付け直します

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】  
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】  
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全に支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定期間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。

●「経年劣化」とは長期間わたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります  
【設計上の標準使用期間】 15年  
【設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。】

環境条件	電圧	電圧100V	定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz		定格周波数による
湿度	20℃		JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置		据付説明書による
負荷条件	定格負荷		「仕様」による

注\*) 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない、運転中に異常音や振動がする。
- 運転が遅いまたは不規則。
- (モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- スイッチ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ  
サービスをお受けされる時、

形名  
お買上げ年月日  
お買上げ店名(住所)(電話番号)

年 月 日  
( )

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISの規定の略号を使用。

## 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。